

第1回「農業者との意見交換会」

(京都府亀岡市第3ブロック第7回地区連絡会議)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成30年11月16日(金)13:30~
- 場 所: JA京都亀岡西部支店 2階会議室
- 出席者: 農業委員4人、推進委員6人、農業者8人
- 報告者: 森田一三 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

- 亀岡市西部に位置する比較的平坦な田園地帯。
- 水稲作を中心とした農業。近年「こと京都」への集積により、「ねぎ」の団地化が進む。
- 新規就農者や若手の農業後継者も多い。

3 課題解決に向けた活動(青年農業者等の意見)

- 今後、人を雇用できる体制を。○ 規模拡大したい。○ 政策的に担い手への金銭的な支援が必要。
- 無農薬栽培、自家消費的農業。○ 草刈り作業が大変→シルバー人材センターに委託している。
- この地区も「京力農場プラン」を策定していない区があり、策定を。
- 森田: 京力農場プラン作成に向けて支援したい。○ 今後大型農機の更新に不安。
- 移住・定住を進めるため、空き家の活用を進めなくては。
- 農業者の連携、情報交換の場として今後もこの会の開催を。
- 新規就農支援の、対象年齢引き上げを。

4 活動結果

- 情報・意見交換 **3** 時間
- 担い手への集積 **a** 増加
- 遊休農地面積 **a** 解消
- 新規就農者 **8** 人 支援